

議事 3 号 令和 5 年度の協議会の取組方針（案）について

「神戸電鉄粟生線地域公共交通計画」の目標・理念及び基本方針に基づき、行政、交通事業者及び地域住民等の各関係者が主体となり、公共交通の維持・活性化に継続して取り組む。

1 計画に基づく主な取組

(1) **基本方針 1** 鉄道を軸とした地域公共交通サービスの安定的な維持・確保ア 鉄道安全輸送設備等整備事業費補助による支援 **継続**

鉄道の安全性の確保や利便性の向上のため神戸電鉄が実施する鉄道施設及び車両等の更新や改良について、引き続き、国庫補助金を活用しつつ、県及び沿線市が協調して支援するとともに、協議会としても国への要望活動の実施により支援する。

イ 駅的美装化の実施 **内容発展**

駅利用者の快適性の向上のため、駅的美装化を引き続き実施する。なお、本年度においては地域住民や駅利用者などと一体となった取組となるよう内容を工夫する。

ウ パーク&ライド駐車場のキャッシュレス化 **新規**

パーク&ライド駐車場の利便性を高め利用を促進するため、パーク&ライド駐車場の精算機のキャッシュレス化に取り組む。

(2) **基本方針 2** まちづくりと連携した地域公共交通サービスの構築ア 鈴蘭台のまちづくり（神戸市） **継続**

令和 2 年 10 月末に事業完了した鈴蘭台駅前における再開発事業に引き続き、土地区画整理事業により「鈴蘭台幹線北区間（鈴蘭台駅～小部小西交差点）」の整備を進める。

イ 新たな住宅地や企業団地の整備に向けたまちづくり（三木市） **継続**

高齢化や人口減少などに対応した「いつまでも住み続けられるまち」を目指す住宅地の整備のため、大和ハウス工業(株)と包括連携協定を締結し取り組んでいる「青山 7 丁目団地再耕プロジェクト」について、基本構想に基づく交流エリアの事業者募集や造成工事を行う。

また、新たな企業用地の開発による雇用創出等のため、三木市と兵庫県企業庁の共同事業である「ひょうご情報公園都市」

第2期工区へのアクセス道路の地形測量及び地質調査を実施する。

ウ 「ひょうご小野産業団地」企業利用促進（小野市） **新規**

産業団地の整備としては県内初となる、県と市の共同事業である「ひょうご小野産業団地」の完成、全8区画の進出企業の決定により、新たに600人の雇用が見込まれており、同団地と粟生線駅を結ぶコミュニティバスの運行を検討する。

エ 地域イベントと連携した新たな企画乗車券の検討 **新規**

地域のにぎわいづくりや公共交通の利用促進を図るため、地域で開催されるイベントと連携した新たな企画乗車券を検討する。

オ 鉄道及びバスの連携によるお得な企画乗車券の検討 **内容発展**

外出機会の創出や公共交通の利用促進を図るため、既存の企画乗車券を活用しつつ、地域の飲食店や観光スポット等とも連携しながら、鉄道及びバスが連携したお得な企画乗車券を検討する。

(3) **基本方針3** 市民・行政・事業者等の連携による地域公共交通の活性化

ア モビリティ・マネジメントの推進 **内容発展**

粟生線の利用を喚起するため、引き続き、モビリティ・マネジメントに取り組む。なお、これまで主に取り組んできた園児・小中学生を対象とした取組のみならず、高校生へのモビリティ・マネジメントについても実施を検討する。

イ 利用のきっかけとなる乗車イベントの実施 **継続**

公共交通の利用促進及び地域の活性化のため、新型コロナウイルス感染症の影響で取組を控えていた各種乗車イベントについて、地域イベント等とも連携しながら再始動する。